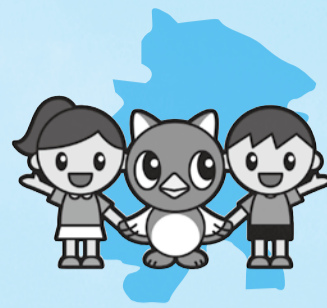


施政方針と29年度予算編成

■お問い合わせは総務課(予算額は財政課) ☎483-1151(代表)

「ステップアップ」さらに住み続けたいと思えるまち「八千代」の実現を目指して



29年第1回定例市議会は、2月21日～3月22日に開催されました。秋葉就一市長が開会日に述べた施政方針、29年度予算編成、重点施策を紹介します。定例市議会の結果は、4月15日号に掲載します。

施政方針

財政の健全化と市民サービスの維持・改善の両立が図られる持続可能な自治体を目指し、市政を運営してきました。

さて、昨年4月の熊本地震においては耐震補強を行った庁舎でも被災し、行政機能の維持などに支障を来しました。本市においても市庁舎耐震化整備について検討をしていますが、耐震改修のみではスペース不足や庁舎分散などの解消を図れないことから、昨年8月末に、庁舎の建て替えに絞って検討を進めることを決定。11月に担当課を新設、12月に補正予算で庁舎整備手法等調査委託等の予算が議決され、2月上旬に入札で同調査委託の受託者を決定。現在は庁舎整備等専門会議の委員の委嘱に向けて事務を進めています。今後、さらなる検討を進め、災害に強く、誰もが分かりやすく使いやすい市庁舎を目指し、建て替えによる耐震化整備を進めます。

本市は、昭和42年の市制施行以来、着実に発展を続け、現在では、人口約19万6,000人と県内第7位の都市に成長し、本年1月1日で、市制施行50周年を迎えました。この節目の年を、多くの皆さんと共に祝っていただくため、1月22日に、市制施行50周年記念式典を開催しました。今後も、市民団体の皆さんの提案による節目の年ならではの企画やイベントなど、さまざまな記念事業を展開し、市の知名度・イメージアップを図るシティセールスにもつながりたいと考えています。29年度は、市制施行50周年を記念し、八千代ふるさと親子祭の規模を、ふるさと納税寄附を活用するなどして拡大したいと考えています。

新年度の主な取り組みとしては、民間保育園の新設整備に対する補助や学童保育所の新設、定員増を

図るなど待機児童対策を行います。また、保育園や学校、その他各種公共施設の耐震・老朽化対策を図ります。これまで実施してきた木造住宅の耐震診断や耐震改修費用の補助に加え、耐震改修に併せて行うリフォーム工事に対しても新たに補助することにより、民間木造住宅の耐震化を促進し、防災・減災対策などを推進します。今後とも、市民の皆さんのご意見やご要望が施策に反映されるよう、積極的に情報提供を進め、市民参加型の市政運営を強化、推進していくとともに、さらに住みたい、住み続けたいと思えるまち「八千代」の実現を目指します。

予算編成と規模

歳入は、市税で景気回復や徴収率向上、西八千代北部特定土地区画整理事業の進展を背景に増える見込まれます。しかし、地方交付税や臨時財政対策債に係る動向には不透明な部分も多く、注視が必要です。歳出は引き続き経常的経費が増加することが見込まれることに加え、「第4次総合計画後期基本計画」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「公共施設等総合管理計画」の着実な推進のほか、今後の市庁舎建て替えなども多大な歳出が見込まれます。28年2月に公表した「財政運営の基本的計画」に掲げた財政目標に配慮しながら財政運営を行います。

基本的方針として、市長選挙を控えていることから政策的な経費を除いた「骨格予算による編成」、「第4次総合計画後期基本計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の着実な推進」、「公共施設等総合管理計画に基づく公共施設最適化の推進」、「行財政改革の積極的な推進」の4項目を掲げ、編成しました。

歳入は、前年度当初予算と比較すると、自主財源は、景気回復や徴収率の向上、西八千代北部特定土地区画整理事業の進展を背景とした、市民税、固定資産税などで大幅な増を見込んでいます。しかし、骨格予算による編成に伴い、繰入金や繰越金は大幅な減となっています。依存財源については、29年度地方財政対策での国の地方交付税総額の減なども考慮し、

地方交付税で減を見込んだほか、焼却炉施設基幹的設備改良事業の終了に伴い、国庫支出金で大幅な減となっています。市債においても、東葉高速鉄道株式会社への出資と焼却炉施設基幹的設備改良事業の終了に伴い大幅な減となり、29年度は、元金償還額を過去最大の16億6,000万円以上回る発行予定額としました。歳出は、義務的経費である人件費、扶助費、公債費はいずれも増となりましたが、焼却炉施設基幹的設備改良事業の終了に伴う工事請負費などの普通建設事業費、同事業に係る可燃ごみの外部処理業務委託に伴う物件費、東葉高速鉄道株式会社への出資の終了に伴う投資や出資金で大幅な減となったことに加え、骨格予算による編成であることから、総額で大幅な減となりました。

しかし、市制施行50周年にちなんだ記念事業などに係る経費を計上したほか、保育園や学童保育所の待機児童対策、公共建築物や道路・橋梁の老朽化への対応など、市民生活に直結する緊急課題や、市民の安全・安心に配慮した事業を重点的に予算配分しています。その結果、29年度当初予算の規模は、一般会計では525億1,300万円(※1)で、前年度当初予算と比較すると35億6,800万円(※2)、6.4%(※3)の減となっています。

特別会計は、保険給付費の減額などに伴う国民健康保険事業の減により、4つの特別会計の総額は346億5,364万6,000円、前年度比で1.5%の減となりました。

公営企業会計は、水道事業会計と公共下水道事業会計を合わせて123億7,701万2,000円、前年度比で8.2%の増となりました。

一般会計、特別会計、公営企業会計を合わせた市全体の予算規模は、前年度比で3.1%(※4)減の995億4,365万8,000円(※5)となりました。

※以下の説明は修正可決後の数字です。

- ※1 528億7,961万5,000円
- ※2 32億138万5,000円
- ※3 5.7% ※4 2.7%
- ※5 999億1,027万3,000円

募集 委員会・審議会などの市民委員

市内在住の成人で、本市の審議会などの委員を5つ以上兼ねていない人が対象です。書類選考を行い、結果は応募者本人に通知します。応募書類は非公開、返却しません。個人情報保護・管理に十分留意し、選考以外に使用しません。提出書類に虚偽の記載が認められた場合は、委員就任後であっても委嘱を取り消すことがあります。

■公民館運営審議会委員

▼資格 年2回程度行う平日昼間の会議に出席できる人 ▼募集人数 2人 ▼任期 7月23日から2年間 ▼報酬 7000円/回 ▼応募方法 5月2日(火)必着で、①任意のA4用紙に、住所・氏名(フリガナ)・生年月日・電話番号・年齢・性別・主な職歴を記入し、②「八千代市の公民館のあり方」と題した800字程度の作文(任意様式)を添えて、〒276-0033八千代台南1-11-6八千代台南公民館へ持参、郵送、または市HP「市民委員の公募」から応募 ▼問い合わせ 八千代台南公民館(485)4811

■社会教育委員

▼資格 年1回程度行う平日昼間の会議に出席できる人 ▼募集人数 2人 ▼任期 7月23日から2年間 ▼報酬 7000円/回 ▼応募方法 5月2日(火)必着で、①任意のA4用紙(横書き)に、住所・氏名(フリガナ)・生年月日・電話番号・年齢・性別・主な職業・応募理由を記入し、②「私の考える八千代市の社会教育」と題した800字程度の小論文(任意様式)を添えて、〒276-0045大和田138-12教育委員会庁舎生涯学習振興課へ持参、郵送、または市HP「市民委員の公募」から応募 ▼問い合わせ 生涯学習振興課(481)0309

■図書館協議会委員

▼資格 平日の会議に出席できる人 ▼募集人数 3人 ▼任期 7月23日から2年間 ▼報酬 7000円/回 ▼応募方法 5月2日(火)必着で、①任意のA4用紙(横書き)に、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・生年月日・年齢・性別・主な職業・応募理由を記入し、②「応募の動機と図書館への思い」と題した800字程度の作文(任意様式)を添えて、〒276-0028村上2510中央図書館図書館協議会事務局へ郵送、または市HP「市民委員の公募」から応募。最寄りの図書館に持参可 ▼問い合わせ 中央図書館(411)8644

■八千代市第2次健康まちづくりプラン推進・評価委員

▼資格 年4回程度平日の日中または夜間の会議に出席できる人 ▼募集人数 4人 ▼任期 6月15日から2年間 ▼報酬 6000円/回 ▼応募方法 5月1日(月)必着で、①任意のA4用紙に、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・生年月日・年齢・性別・主な職業健康づくりに関する活動経歴を記入し、②「みんなが健康に暮らせるまちづくり」のために私ができること」と題した800字程度の作文(任意様式)を添えて、〒276-0042ゆりのき台2-10八千代市保健センター健康づくり課へ持参、郵送、または市HP「市民委員の公募」から応募 ▼問い合わせ 健康づくり課(483)4646